

●全席指定席 ●チケットはご鑑賞の3日前より購入可能(窓口9時~/オンライン10時30分~/)
※『陸軍登戸研究所(完全版)』のチケットは 9/18(木)より発売 映像館:111席+車いす席2席/小劇場:165席+車いす席2席

【映像館】

🎧=上映後舞台挨拶 📖=保育付き上映あり ♣️=UDCastMovieアプリ対応作品

【小劇場シネマ】

9/27(土) 28回	10:00 ♣️ 海辺へ行く道	12:50 学 ピアノフォルテ	14:50 学 壁の外側と内側 パレスチナ・イスラエル取材記 [1h44]	17:10 ユニバーサル・ランゲージ 17:05 ユニバーサル・ランゲージ	19:10 鎌金炉アタノール[2h03] 19:05 蟲[1h38]	※すべての回、予告篇なし
MMC 29回	10:00 わたしは、ダニエル・ブレイク[1h40]			◆29(月)休映		
30回	10:00 ♣️ 海辺へ行く道 [2h20]	12:50 学 ピアノフォルテ [1h29]	🎧 27(土) 上映後舞台挨拶 ※27(土)は予告篇なし	17:05 ユニバーサル・ランゲージ [1h29]	19:05 蟲[1h38] 19:05 鎌金炉アタノール[2h03] 19:05 蟲[1h38] 19:05 クンストカメラ[2h]	
10/1(日) 2回	◆29(月)休映	◆29(月)休映	◆29(月)休映			
3回						
10/4(土) 5回	10:00 ユニバーサル・ランゲージ	12:00 学 ピアノフォルテ	14:00 学 黒川の女たち [1h39]	16:15 壁の外側と内側(学) 16:10 壁の外側と内側(学)	18:30 真面目が肝心[2h47] 18:25 博士の異常な愛情[2h05]	
MMC 6回	10:00 家族を想うとき[1h40]			◆6(月)休映		
7回	10:00 📖 ユニバーサル・ランゲージ [1h29]	12:00 学 ピアノフォルテ [1h29]	🎧 4(土) 上映後舞台挨拶 ※4(土)は予告篇なし	16:10 学 壁の外側と内側 パレスチナ・イスラエル取材記 [1h44]	18:25 真面目が肝心[2h47] 18:25 博士の異常な愛情[2h05] 18:25 真面目が肝心[2h47] 18:25 博士の異常な愛情[2h05]	
8回	◆6(月)休映	◆6(月)休映	◆6(月)休映			
9回						
10回						
10/11(土) 12回	10:00 学 ピアノフォルテ [1h29]	12:00 グラン・ブルー 完全版4K [2h48]	15:20 ザ・ザ・コルダの フェニキア計画 [1h42]	17:35 ブラックドッグ [1h50]	19:55 学 テイク・ミー・ サムウェア・ナイス [1h31]	
祝日 13回						
休館 14回	◆14(火)休館	◆14(火)休館	◆14(火)休館	◆14(火)休館	◆14(火)休館	
15回						
16回						
17回						
10/18(土) 19回	10:00 学 ミシェル・ルグラン 世界を変えた映画音楽家 [1h49]	12:20 ブラックバッグ [1h34]	14:25 ザ・ザ・コルダの フェニキア計画 [1h42]	16:40 学 ザ・フー キッズ・アー・オールライト [1h50]	19:00 ブラックドッグ [1h50]	
休映 20回	◆20(月)休映	◆20(月)休映	◆20(月)休映	◆20(月)休映	◆19(日)・20(月)休映	
21回						
22回						
23回						
24回						
10/25(土) 26回	10:00 風のマジム [1h45]	12:15 ファンファーレ! ふたつの音 [1h43]	14:30 ブラックバッグ [1h34]	16:35 学 ザ・フー キッズ・アー・オールライト [1h50]	18:55 学 ミシェル・ルグラン 世界を変えた映画音楽家 [1h49]	
休映 27回	◆27(月)休映	◆27(月)休映	◆27(月)休映	◆27(月)休映	◆26(日)・27(月)休映	
28回						
29回	◆27(月)休映	◆27(月)休映	◆27(月)休映	◆27(月)休映		
30回	※11/5(水)以降も上映	※11/5(水)以降も上映				
31回						

10/25(土)、26(日)、10/31(金)~11/3(月・祝) 「第31回 KAWASAKIしんゆり映画祭2025」 <https://www.main.siff.jp/>
小劇場、映像館にて開催!

🎧 舞台挨拶
※上映後 ※ゲストは予定

『壁の外側と内側』
9/27(土)川上泰徳監督

『黒川の女たち』
10/4(土)松原文枝監督

📖 保育付き上映 ※要予約 『ユニバーサル・ランゲージ』10/7(火)10:00の回

チケット料金 ※ムビチケはご利用できません	一般	大学・専門 高校生	会員 シニア	障がい者 付添 (1名まで)	高校生 以下
通常料金	2000円	1000円	1300円	1000円	800円
『真面目が肝心』 『博士の異常な愛情』 ※各種割引対象外/招待券使用不可	3000円	2500円	会員2500円 シニア3000円		2500円
陸軍登戸研究所	2000円均一 ※各種割引対象外/招待券使用不可				
学生応援プライス作品 学マーク=大学・専門・高校生以下は500円 ※要学生証					

●全席指定席 ●チケットはご鑑賞の3日前より購入可能
窓口9時~/オンライン10時30分~/上映30分前まで オンライン購入サイト▶

◆各種割引「お一人様1300円」

- 10/1は映画サービスデー
- 水曜サービスデー
- 60歳以上はシニア料金
- パートナー50割(2人で2600円)

◆シネマ会員募集中!(手続きは受付)

- 入会金500円
- 年会費1500円(1年更新制)
- ★ポイント5つで1回ご招待
- ★同伴者割引あり(1名様まで)
- ※小劇場シネマでもポイントがつかます

◆ユースパス 3歳~18歳(高校生)まで

- 100円でパスを発行(1年間有効)
- 500円で映画がみられる!

川崎市アートセンター

津久井道(世田谷町田線)

●Odakyu OX
新百合ヶ丘駅入口

麻生市民館 ● 麻生区役所

昭和音楽大学北校舎

日本映画大学 ● 新百合ヶ丘キャンパス

新百合21 ● 北口 ● マクドナルド

小田急線
新百合ヶ丘駅

南口

新橋→

←町田

川崎市アートセンター
〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
TEL. 044-955-0107 FAX. 044-959-2200
E-mail. info@kawasaki-ac.jp
公式サイト <https://kawasaki-ac.jp>
小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分
※当館に駐車場はありません

📱📺📖

アルテリオ・シネマニュース 2025年10月号 No.209

Kawasaki ART Center

川崎市アートセンター

10

9/27(土)~10/31(金)
上映スケジュール

海辺へ行く道
ピアノフォルテ
壁の外側と内側
パレスチナ・イスラエル取材記
黒川の女たち
グラン・ブルー 完全版4K
ブラックドッグ
ザ・ザ・コルダのフェニキア計画
テイク・ミー・サムウェア・ナイス
ザ・フー キッズ・アー・オールライト
ミシェル・ルグラン
世界を変えた映画音楽家
ファンファーレ! ふたつの音
風のマジム
〈ヤン・シュヴァンクマイエル監督、最新3作品〉
蟲
鎌金炉アタノール
クンストカメラ
〈ナショナル・シアター・ライブ〉
真面目が肝心
博士の異常な愛情
【マンデー・モーニング・シネマ】
わたしは、ダニエル・ブレイク
家族を想うとき
【小劇場シネマ】
陸軍登戸研究所(完全版)
人生フルーツ
PERFECT DAYS

10/12回

13:00
陸軍登戸研究所
〈完全版〉
[4h]※途中休憩あり
🎧 上映後舞台挨拶
楠山忠之監督
宮永和子さん(出演者)

10/13(月) 休

13:00
陸軍登戸研究所
〈完全版〉
[4h]※途中休憩あり
🎧 上映後舞台挨拶
楠山忠之監督
鈴木摩耶さん(スタッフ)

10/16(木) 17(金)

10:45
PERFECT DAYS
[2h04]

13:45
人生フルーツ
[1h31]

学 ¥500

若い映画ファンを応援!
かながわ
映画部(仮)2025
大学・専門学校生、高校生以下対象
学マークのついている
作品は500円でご鑑賞
いただけます。※要学生証

新百合ヶ丘の映画館。

ミニシアター

🎧 上映後舞台挨拶
若い映画ファンを応援!
かながわ映画部(仮)2025
学 学生応援プライス 500 ¥500

川崎市アートセンター
kawasaki ART center

「ザ・フー キッズ・アー・オールライト」© Who Group Ltd.

川崎市アートセンター シネマニュース10月号No.209 2025(令和7)年9月18日 発行:川崎市アートセンター 発行責任者:関敏秀 編集責任者:戸村陽子 デザイン:中野香

「ピアノフォルテ」© Pianoforte

ピアノフォルテ

2023年 | ポーランド | カラー | シネスコ | 1h29 | DCP



9/27(土)▶10/17(金)

監督:ヤクブ・ビョンテック
出演:アレクサンダー・ガジェヴ、レオノーラ・アルメリーニ、エヴァ・ゲヴオルギヤン、ラオ・ハオ

ショパン国際ピアノコンクールに挑む
世界各地の若きピアニストたち

ブーニンやアルゲリッチらを輩出した、5年ごとにワルシャワで開催される「ショパン国際ピアノコンクール」。その前回2021年の舞台裏を追ったドキュメンタリー。世界各地から集まった6人にスポットを当て、1次審査から本選までの21日間の闘いを活写する。

●24年国際エミー賞 芸術番組部門作品賞

黒川の女たち

2025年 | 日本 | カラー | ビスタ | 1h39 | DCP



10/4(土)▶10/10(金)

★10/4(土)舞台挨拶
ゲスト:松原文枝監督

監督:松原文枝
語り:大竹しのぶ

なかったことにはできない
敗戦の満洲で黒川開拓団に起きたこと

国策として実施された満蒙開拓で、満洲に渡った人々は敗戦により過酷な状況に追い込まれた。黒川開拓団は、敵であるソ連軍に庇護を求め、代償として若い女性たちを性接待に差し出した。帰国後、いわれなき差別と偏見に直面した彼女らが事実を語り始める姿を描く。

テイク・ミー・サムウェア・ナイス

2019年 | オランダ、ボスニア | カラー | スタンダード | 1h31 | DCP



10/11(土)▶10/17(金)

監督:脚本:エナ・センディヤレヴィッチ
出演:サラルナ・ゾリッチ、エルナド・ブルニャヴォラツ、ラザ・ドラゴヴィェヴィッチ

入院した父に会うために
母国ボスニアに帰った娘

ボスニア出身でオランダに育ったアルマは、幼い頃、自分と母を置いて故国に戻った父が病に倒れたと聞き、ひとり「帰国」する。出迎えた従兄は冷淡で、彼女はひとり父のいる田舎の病院への長距離バスに乗るのだが…。大人への入り口に立つ娘の自分探しを描く。

●19年ロッテルダム国際映画祭 タイガーアワード特別表彰

ユニバーサル・ランゲージ

2024年 | カナダ | カラー | ビスタ | 1h29 | DCP



9/27(土)▶10/10(金)

♥保育付き上映
監督:脚本:マッシュー・ランキン
共同脚本:ピロース・ネマティ、イラ・フィルザバディ / 出演:ロジーナ・エスマエイリ、サバ・ヴェヘディウセフィ、ピロース・ネマティ、マッシュー・ランキン

ペルシャ語とフランス語が公用語？
“もしも”の設定で描く、珠玉のファンタジー

ペルシャ語とフランス語が公用語になったカナダ中南部の都市ウィニベグ。意地悪な先生のいる小学校、廃墟を案内する観光ガイド、七面鳥の専門店、そして氷の中で見つかったお金の行方は…。ここに暮らす一風変わった人々が織り成す不思議なドラマが展開する。

●24年カンヌ国際映画祭監督週間部門 観客賞

グラン・ブルー 完全版4K

1988年 | フランス | カラー | シネスコ | 2h48 | DCP | R15+



10/11(土)▶10/17(金)

監督:脚本:リュック・ベッソン
共同脚本:ロバート・ガーランド
出演:ロザンナ・アークエット、ジャン＝マルク・バル、ジャン・レノ

素潜りで水深100メートルを目指す
あの深淵のブルーが4K映像で蘇る

幼いころに潜水を競ったジャックとエンゾ、この対照的なふたりが、光の届かない深淵“グラン・ブルー”を目指し競い合う大ヒット作が、4K映像で蘇る。伝説のダイバー、ジャック・マイヨールをモデルに描く、当時29歳のリュック・ベッソン監督の原点にして代表作。

●89年セザール賞 音楽賞&音響賞

ブラックバグ

2025年 | アメリカ | カラー | シネスコ | 1h34 | DCP



10/18(土)▶10/31(金)

監督:スティヴン・ソダーバーグ / 脚本:デビッド・コープ / 出演:ケイト・ブランシェット、マイケル・ファスビンダー、ピアース・ブロスナン、マリサ・アベラ、ナオミ・ハリス

容疑者は、愛する妻を含む5人！
英国諜報員が裏切り者を追い詰める

英国エリート諜報員が、妻を含む5人の容疑者から二重スパイを見つけ出す。国家を揺るがす最高機密<セヴェルス>を盗み出した裏切り者を、複雑に仕組まれた罠とウソのなかからあぶりだす高密度のミステリー。『オーシャンズ』シリーズのソダーバーグ監督最新作。

壁の外側と内側 パレスチナ・イスラエル取材記

2025年 | 日本 | カラー | ビスタ | 1h44 | DCP



9/27(土)▶10/10(金)

★9/27(土)舞台挨拶
ゲスト:川上泰徳監督

監督・撮影・編集:川上泰徳

日本人ジャーナリストが取材した
分離壁の内と外に生きる人々の現在

2023年10月7日、ハマスによるガザからの越境攻撃に始まり、これに対するイスラエル軍によるすさまじい報復攻撃が今も続く。ガザに入ることが不可能ななか、中東ジャーナリスト川上泰徳が、分離壁そばえるヨルダン川西岸の内と外で試みた取材が映し出す現在。

ブラックドッグ

2024年 | 中国 | カラー | シネスコ | 1h50 | DCP



10/11(土)▶10/24(金)

監督:脚本:グァン・フー
共同脚本:ジ・ルイ、ウー・ビン
出演:エディ・ボン、トン・リーヤ、ジャ・ジャンクー、チャン・イー、チョウ・ヨウ

北京オリンピック開催間近の中国辺境
野犬狩りで出会った男と黒犬

中国の辺境ゴビ砂漠の端にある故郷に、刑期を終えた青年ランが帰ってきた。区画整理で荒廃した街には多くの野犬が出没している。ランを気に掛ける警官から野犬狩りの参加を持ち掛けられた彼は、賞金が懸けられた黒犬に遭遇するが…。犬と青年の奇妙な友情を描く。

●24年カンヌ国際映画祭 ある視点部門グランプリ&パルムドッグ審査員賞

ザ・フー キッズ・アー・オールライト

1979年 | イギリス | カラー | ビスタ | 1h50 | DCP



10/18(土)▶10/31(金)

監督:ジェフ・スタイン / 音楽監督:ジョン・エントウィッスル
出演:ザ・フー (ロジャー・ダルトリ、ジョン・エントウィッスル、キース・ムーン、ピーター・ダウゼント)、リンゴ・スター

ロック・ドキュメンタリーの最高峰
46年の時を経て日本初公開

ブリティッシュ・ロックの黄金期を代表するスーパーバンド、ザ・フー。彼らの全盛期の強烈なライブパフォーマンスと、若き日のインタビュー映像の数々。とりわけ伝説的天才ドラマー、キース・ムーンの生前最後のライブ映像が燦然と輝くロック・ドキュメンタリー。

海辺へ行く道

2025年 | 日本 | カラー | スタンダード | 2h20 | DCP



9/20(土)▶10/3(金)

♣UDCastMovieアプリ対応

監督・脚本:横浜聡子
原作:三好銀
出演:原田琥之佑、麻生久美子、高良健吾、唐田えりか、剛力彩芽、菅原小春

もの作りに夢中な14歳の少年が暮らす
変なアーティストでいっぱい瀬戸内の街

中学の美術部員の奏介は、後輩の立花たちと夏休みも忙しく動き回る。海辺に自分のアトリエを持つテルオはいろいろと人騒がせな先輩だ。街はアーティストの移住支援をしていて、今日も風変わりなカップルが不動産屋を訪れる。『いとみち』の横浜聡子監督最新作。

●25年ベルリン国際映画祭 ジェネレーションKplus部門特別表彰

ザ・ザ・コルダのフェニキア計画

2025年 | アメリカ、ドイツ | カラー | シネスコ | 1h42 | DCP



10/11(土)▶10/24(金)

監督:脚本:ウェス・アンダーソン / 原案:ウェス・アンダーソン、ロマン・コッポラ
出演:ベニチオ・デル・トロ、ミア・スレアブレトン、マイケル・セラ、リス・アーメッド、トム・ハンクス

大富豪が資金調達とひとり娘に大わらわ
ウェス・アンダーソン監督最新作

大富豪ザ・ザ・コルダが、フェニキアのインフラを手中にする一大プロジェクトを推進中に6度目の暗殺未遂に遭遇する。彼は今後を思い、修道女見習いのひとり娘リーズルを後継者に指名するが、彼女にとっては母の死の真相を知る好機となる。父と娘の愛憎コメディ。

●25年カンヌ国際映画祭 コンペティション部門出品

ミシェル・ルグラン 世界を変えた映画音楽家

2024年 | フランス | カラー&白黒 | ビスタ | 1h49 | DCP



10/18(土)▶10/31(金)

監督・脚本:デビッド・ヘルツォーク・デシテス / 共同脚本:ウィリー・デュハフオーク
出演:ミシェル・ルグラン、アニエス・ヴァルダ、ジャック・ドゥミ、カトリーヌ・ドヌーヴ、パープ・ストライサンド

フランスの世界的作曲家
その生涯そして晩年の雄姿

映画音楽の名作曲家として『シェルブールの雨傘』、ハリウッド映画『華麗なる賭け』『おもいで』など数々の名曲を生み出したミシェル・ルグラン(1932-2019)。その生涯をたどりながら晩年の活躍に密着、2018年のブルーノート東京での公演も収めた決定版。

●24年カンヌ国際映画祭 カンヌクラシック部門出品

ファンファーレ!ふたつの音

2024年 | フランス | カラー | シネスコ | 1h43 | DCP



10/25(土)▶10/31(金)

11/5(金)▶11/14(金)

監督・脚本:エマニュエル・クルコル / 共同脚本:イレース・ミュスカリ / 出演:パンジャマン・ラベルネ、ビエール・ロタン、サラ・スコ

まだ見ぬ生き別れの兄弟がいた！
まさかの事態を描くヒューマン喜劇

クラシック界の若きスターとなった指揮者ティボは、ある日突然白血病と診断され、ドナーを捜す過程で自分が養子であり、生き別れの弟がいることを知る。弟ジミーはさびれた炭鉱の町の素人楽団でトロンボーンを吹いていた。突然出会った兄弟の運命の行方は…。

●25年セザール賞7部門ノミネート ●24年サンセバスチャン国際映画祭 観客賞

ナショナル・シアター・ライブ

～ロンドン発の演劇中継 最新2作品!～

真面目が肝心

2025年 | イギリス | カラー | ビスタ | 2h47(休憩あり) | DCP



10/4(土)、7(月)、9(火)

演出:マックス・ウェブスター
作:オスカー・ワイルド
出演:シャロン・D・クラーク、チュディ・ガトゥ、ヒュー・スキナー

オスカー・ワイルドの喜劇の名戯曲。ロンドンに暮らし、実在しない友人を口実に田舎で遊ぶ男と、田舎に暮らし、実在しない弟を口実にロンドンで遊ぶ男。このふたりの遊び人が、それぞれ魅力的な女性と出会ったことから巻き起こる大騒動。

博士の異常な愛情

2025年 | イギリス | カラー | ビスタ | 2h05(休憩あり) | DCP



10/5(月)、8(木)、10(金)

演出:ショーン・フォーリー
脚色:ショーン・フォーリー、アーマンド・イアヌッチ
作:スタンリー・キューブリック
主演:スティーヴ・クーガン、ジャイルズ・テレラ

スタンリー・キューブリックの傑作の初の舞台化。米軍基地の狂った将軍がソ連への核攻撃を命じたことから世界は終末に向かう。スティーヴ・クーガンは、映画のピーター・セラーズの二役に加えて、あのコング少佐を演じる三役をこなす。

これからの上映作品(予定)

- ▶11/5(金)——『この夏の星を見る』『嬉々な生活』
- ▶11/8(土)——『見はらし世代』『アフター・ザ・クエイク』
- ▶11/15(土)——『レッド・ツェッペリン:ピカミング』『揺さぶられる正義』

♥ 保育付き上映[要予約]

『ユニバーサル・ランゲージ』10/7(火)10:00

対象:2～5歳 | 諸費用200円 | 定員:各回5名
【予約締切】各3日前 ※チケットは別途お求めください。

♣ UDCastMovieアプリ対応作品

『海辺へ行く道』

風のマジム

2025年 | 日本 | カラー | ビスタ | 1h45 | DCP



10/25(土)▶10/31(金)

11/5(金)▶11/7(金)

監督:芳賀真 / 脚本:黒川麻衣 / 原作:原田マハ
出演:伊藤沙莉、染谷将太、シンド・カファ、小野寺ずる、滝藤賢一、富田靖子

契約社員からベンチャー企業の社長に
夢に向かって進むオキナワ娘の物語

沖縄の通信会社の契約社員まじむは、ひょんなことから社内のベンチャーコンクールに応募する。行きつけのバーで味わったラム酒が忘れられず、南大東島のサトウキビで特別なラム酒を製造販売する企画だ。周囲の温かい支援に勇気を振り絞り、夢に向かう姿を描く。

MMC マンデー・モーニング・シネマ

わたしは、ダニエル・ブレイク

2016年 | 英、仏、ベルギー | カラー | ビスタ | 1h40 | DCP



9/29(日)

監督:ケン・ローチ
脚本:ポール・ラヴァティ
出演:デイヴ・ジョーンズ、ヘイリー・スクワイアーズ

心臓発作を起こした59歳のダニエルは、福祉事務所で就労可能と判断されてしまう。行政の不条理なシステムに翻弄される社会的弱者と彼らの絆を描く傑作。

家族を想うとき

2019年 | 英、仏、ベルギー | カラー | ビスタ | 1h40 | DCP



10/6(日)

監督:ケン・ローチ
脚本:ポール・ラヴァティ
出演:クリス・ヒッチェン、デビー・ハニーウッド、リス・トーン

フランチャイズ契約で個人事業主のドライバーになった父と、パートタイムの介護士の母、家族のために厳しい労働条件を受け入れざるを得ない人々を描く。

小劇場シネマ

陸軍登戸研究所〈完全版〉

2012年 | 日本 | カラー | スタンダード | 4h(休憩あり) | SD



10/12(日)、13(月)㊞

監督・編集・ナレーション:楠山忠之 / 原案:日本映画学校「人間研究」
聞き手:石原たま、渡辺路子、宮永和美、楠山忠之

川崎市生田の丘陵地に、1937(S12)年に造られ、陸軍科学研究所の中でも最大の資金が投入された「登戸研究所」の関係者に7年の歳月をかけて取材した労作。

🎧上映後 舞台挨拶……………★チケットは9/18(木)より発売

- 10/12(日) 楠山忠之監督、宮永和美さん(出演者)
- 10/13(月)㊞ 楠山忠之監督、鈴木摩耶さん(スタッフ)

人生フルーツ

2016年 | 日本 | カラー | ビスタ | 1h31 | Blu-ray



10/16(金)、17(土)

監督:伏原健之
出演:津端修一、津端英子
ナレーション:樹木希林

建築家・津端修一は、自ら設計したニュータウンの一隅で、穏やかな晩年を過す。妻・英子は、庭の野菜と果物から見事な料理を作り出す。美しい生活の記録。

PERFECT DAYS

2023年 | 日本 | カラー | スタンダード | 2h04 | Blu-ray



10/16(金)、17(土)

監督:脚本:ヴィム・ヴェンダース
共同脚本:高崎卓馬
出演:役所広司、柄本時生、中野有紗、石川さゆり、田中泯、三浦友和

アパートにひとり暮らしの平山は、渋谷区の公共トイレの清掃員。彼の日常はカセットで音楽を聴き、古本屋と行きつけの食堂に通うことで満たされていた…。

虫

2018年 | チェコ、スロバキア | カラー | ビスタ | 1h38 | DCP



9/28(日)、30(火)

10/2(日)

監督:ヤン・シュヴァンクマイエル
出演:ヤロミール・ドゥラヴァ、カミラ・マカロヴァー、ヤン・ブダシュ

チャベック兄弟の戯曲「虫の生活」の稽古に励むアマチュア劇団。いつしか自分の演じるフンコロガシになってしまう男や、監督自身も登場する融通無碍な怪作。

錬金炉アタノール

2020年 | スロバキア、チェコ | カラー | ビスタ | 2h03 | DCP



9/27(土)

10/1(日)

監督:ヤン・ダニエル、アダム・オリハ
出演:ヤン・シュヴァンクマイエル

『蟲』のスタッフが監督となって、シュヴァンクマイエルの現在と過去を捉えたドキュメンタリー。亡き妻エヴァの思い出からあらゆる側面が赤裸々に語られる。

クンストカメラ

2022年 | チェコ | カラー | ビスタ | 2h00 | DCP



10/3(日)

監督:ヤン・シュヴァンクマイエル

築200年の邸宅の扉が開き、愛妻エヴァと集めた珍奇なコレクションと映画に登場したオブジェの数々が、ヴィヴァルディの「四季」に乗って2時間映し出される。